

## 青少年赤十字 防災教育プログラム

**目的** 未来を担う子供たちが、防災の知識や心得を学び、「自らの命は自ら守る」ことを基本として、命の大切さについて学ぶことを目的とする。

**場所** 教室、体育館、運動場など

**対象者** 青少年赤十字加盟校の小学生・中学生・高校生

**人数** 1クラスから全校児童・生徒まで

**時間** 45分～90分程度 ※相談可能

**内容**

- ① 防災講演  
(赤十字ボランティアや職員の救護体験を基に、災害や防災、減災について学びます)
- ② 炊き出し体験  
(特殊な炊飯袋を使ってお米を炊き、実際に食べてみます)
- ③ 身近なものを使った応急手当  
(教科書、ビニール袋、ハンカチなどを使っていざという時の応急処置を学びます)
- ④ 防災教材の貸し出し

**指導員** 赤十字防災ボランティア、赤十字職員

**申込** 電話にて日程調整後、別紙エクセルの申込書に入力の上、メールにてお申し込みください。※電話とメールは下記を参照下さい

**費用** 無料 ※②炊き出し体験で支部の大釜を使用する場合は、燃料代が必要です

**その他**

- ・②炊き出し体験および③身近なものを使った応急手当で使用する資材の貸し出しは無料ですが、当支部まで引取、返却願います。郵送をご希望の場合は、送料は学校でご負担いただきますようお願いいたします。
- ・各プログラムの必要な資材、準備物の詳細は、エクセルの申込書をご確認ください。

